沖縄本島北部の導水管からの漏水に係る 沖縄県危機管理対策本部会議(第2回) 議事概要

- 1 開催日時 令和7年11月26日(水)16時20分~16時35分
- 2 開催場所 県庁6階 第2特別会議室
- 3 出席者 知事、副知事、政策調整監、各部局長(代理参加含む)

4 議事

- 漏水対応状況等について、企業局から下記のとおり説明した。
 - ・11月24日午前3時に、中南部に導水する際の重要管路である 大宜味村地内導水管の漏水が発生した。
 - ・名護浄水場、北谷浄水場、石川浄水場は、別の導水ルート等の 活用により、断水を行わず、送水を継続できた。
 - ・西原浄水場は、24 日 18 時 20 分に送水停止を行い、25 日 08 時から送水を再開したが、7市町で断水が発生した。
 - ・豊見城市、南風原町、那覇市、八重瀬町、糸満市は25日まで に断水を解消し、本日14時点において、浦添市は断水を解 消、南城市は市内全域で給水しているが、一部地域において 給水不良が発生している状況である。
 - ・断水した以下の市では、市町村や沖縄総合事務局と連携して 応急給水を実施した。

南城市:企業局職員を派遣し、25 日 19 時から 22 時まで 実施

浦添市:要請のあった病院へ 25 日 20 時から 23 時 50 分 にかけて給水車 4 台で実施

- ・南城市の一部地域において、水が出にくい状況にあるため、 県企業局危機対策本部の体制を維持し引き続き対応する。
- ・工業用水については、11月24日午前5時25分以降に全域で 断水が発生したが、25日(火)午前8時頃に断水は解消し た。

② 各部局からの報告等

- ・(総務部) 私立学校では、通常通り、給食取りやめ、午前中の み授業等、各校において対応が分かれたとのこと。
- ・(企画部) 那覇空港内の飲食店については、本日から通常営業をしているとのこと。
- ・(保健医療介護部) 7市町 192,141 戸で断水が発生し、また、 25日 16時 36分に浦添市の平安病院から給水要請があり、関係機関の協力により、応急給水を実施した(上記①参照)。
- ・(土木建築部) モノレールの駅舎トイレについて、11 月 25 日 13 時 28 分までに全駅で通常利用を再開したとのこと。
- ・(教育庁)公立学校において、25日は1日休校、従業等の日程変更、給食への影響があるとした対応があり、26日には県立 高校1校で授業等の日程変更があったとのこと。
- ・(生活福祉部) 市町村への情報収集、内閣府との情報共有を随時行い、災害救助法適用への対応可能な体制を整えていたとこる。現在までに大半の市町村が断水から復旧し、残りの自治体についても一定の復旧目途が分かったことから災害救助法適用に関する調整に至っていないとのこと。
- ③ 本部長(知事)からの指示等
 - ・企業局からの説明のとおり、断水に伴う影響が限定的となってきたことから、11月24日に設置した沖縄県危機管理対策本部は廃止とするが、引き続き、企業局の危機対策本部を中心に、各部局では関係機関との連携を密にし、的確な情報収集や対策を実施するようお願いする。
- ④ 知事メッセージ
 - ・本部長が、別添の「知事メッセージ」を発言した。

令和7年11月26日

知事公室危機管理課